

第15期定時株主総会

株式会社新生銀行
平成27年6月17日

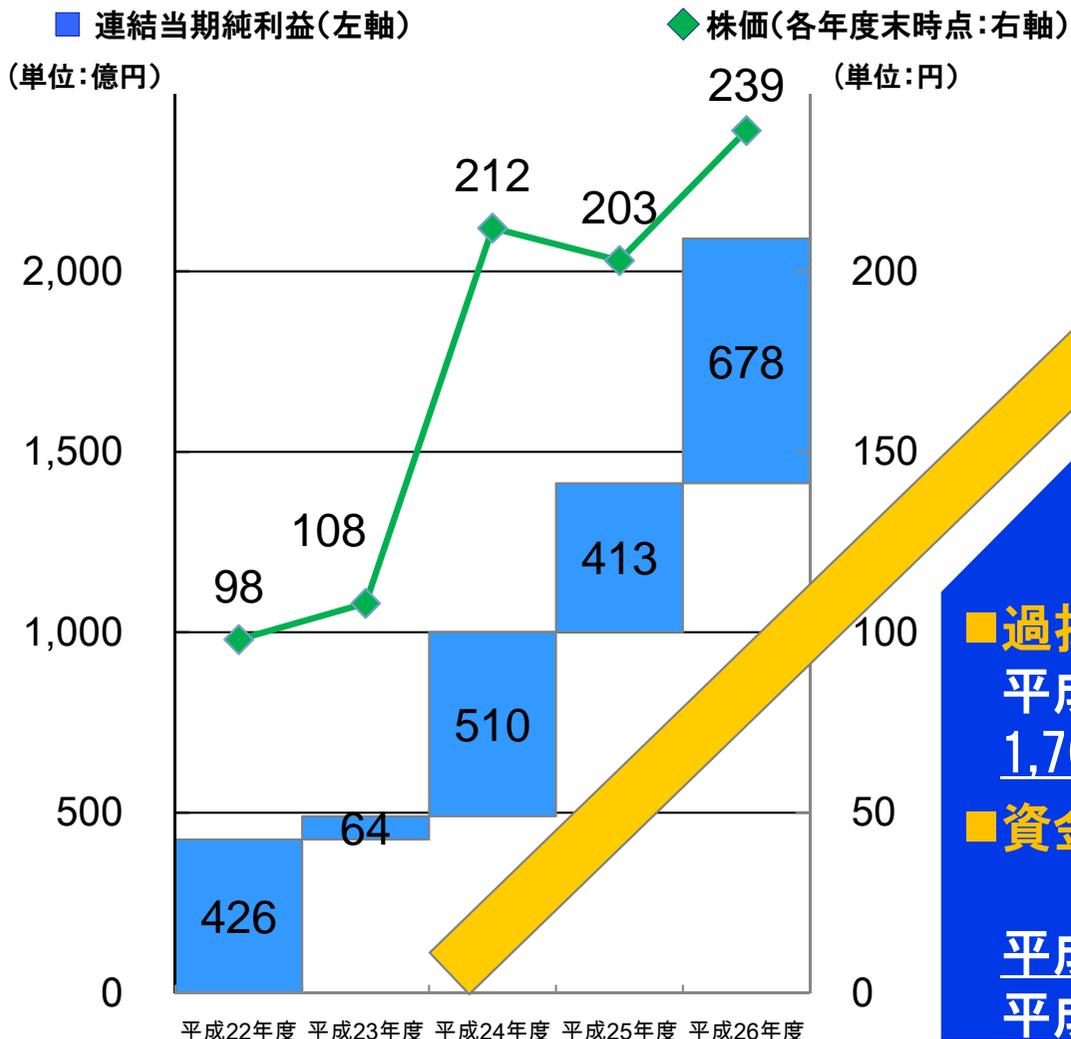
事業報告

Fiscal Year 2014 Financial Results

5年間の歩み(平成22年度～平成26年度)

連結当期純利益と株価の推移

5年間で積上げた利益は累計2,000億円超
 株価は5年間で約2.5倍に上昇



今後の飛躍に向けて

第二次中計の最終年度目標の達成
 顧客基盤の更なる拡大
 持続可能なビジネスモデルの強化

■不良債権処理を積極的に推進

	不良債権額	不良債権比率
平成26年度:	609億円	1.42%
平成22年度:	2,796億円	6.78%

■過払い利息返還に対する最終処理を実行

平成27年3月末の利息返還損失引当金の残高は
 1,702億円⇒ 約4.3年の引当水準

■資金調達コストの改善により、純資金利鞘が拡大

	資金調達利回り	純資金利鞘
平成26年度:	0.30%	2.25%
平成22年度:	0.59%	2.19%

平成26年度連結業績：

(単位：億円、%)

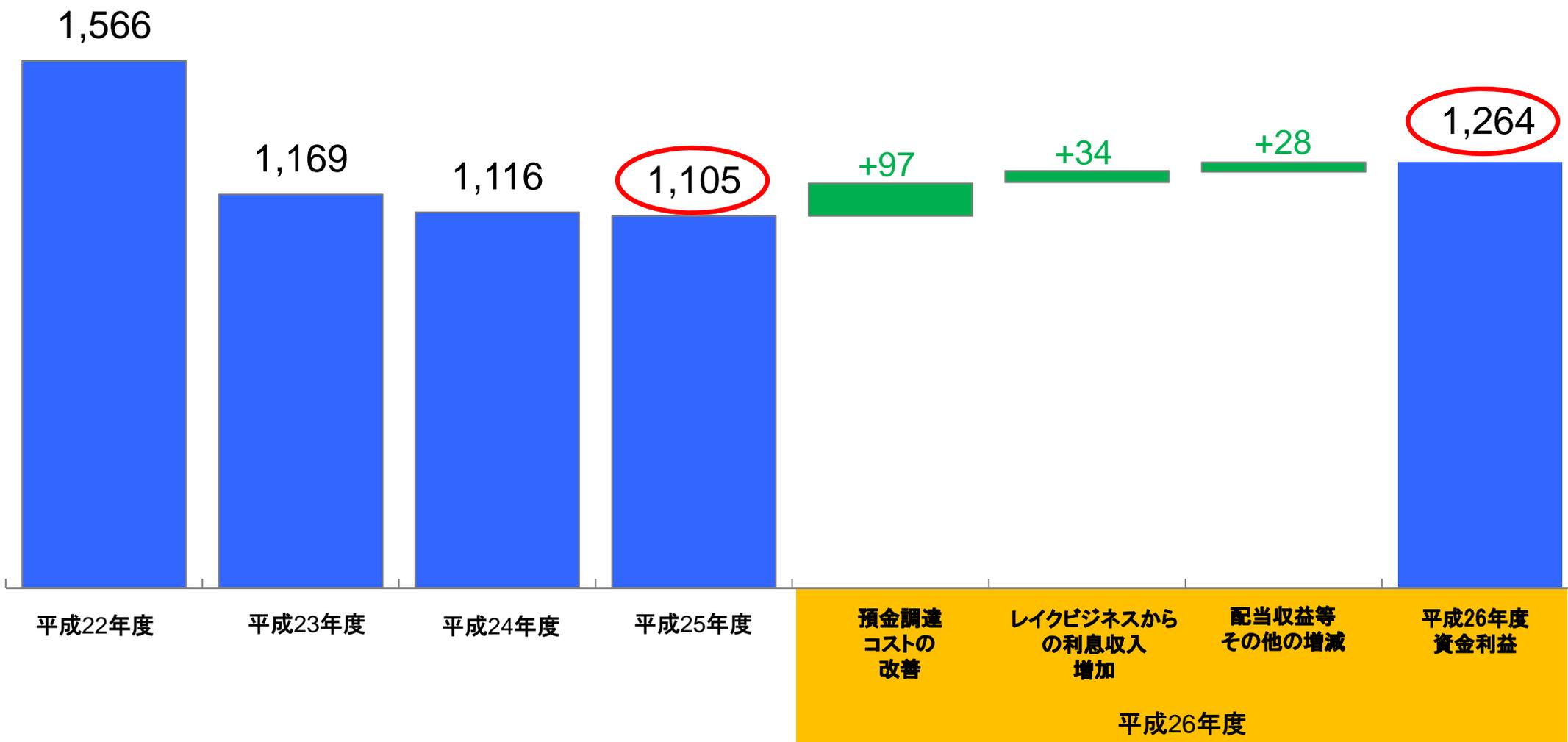
決算概要

【連結】	平成25年度 〔第二次中計〕 1年目	平成26年度 〔第二次中計〕 2年目	比較
資金利益	1,105	1,264	+14%
非資金利益	925	1,088	+18%
業務粗利益	2,030	2,353	+16%
経費	-1,328	-1,416	-7%
実質業務純益	701	936	+34%
与信関連費用	-2	-118	
利息返還損失引当金繰入	-156	-40	+74%
当期純利益	413	678	+64%

平成26年度連結業績：

(単位：億円)

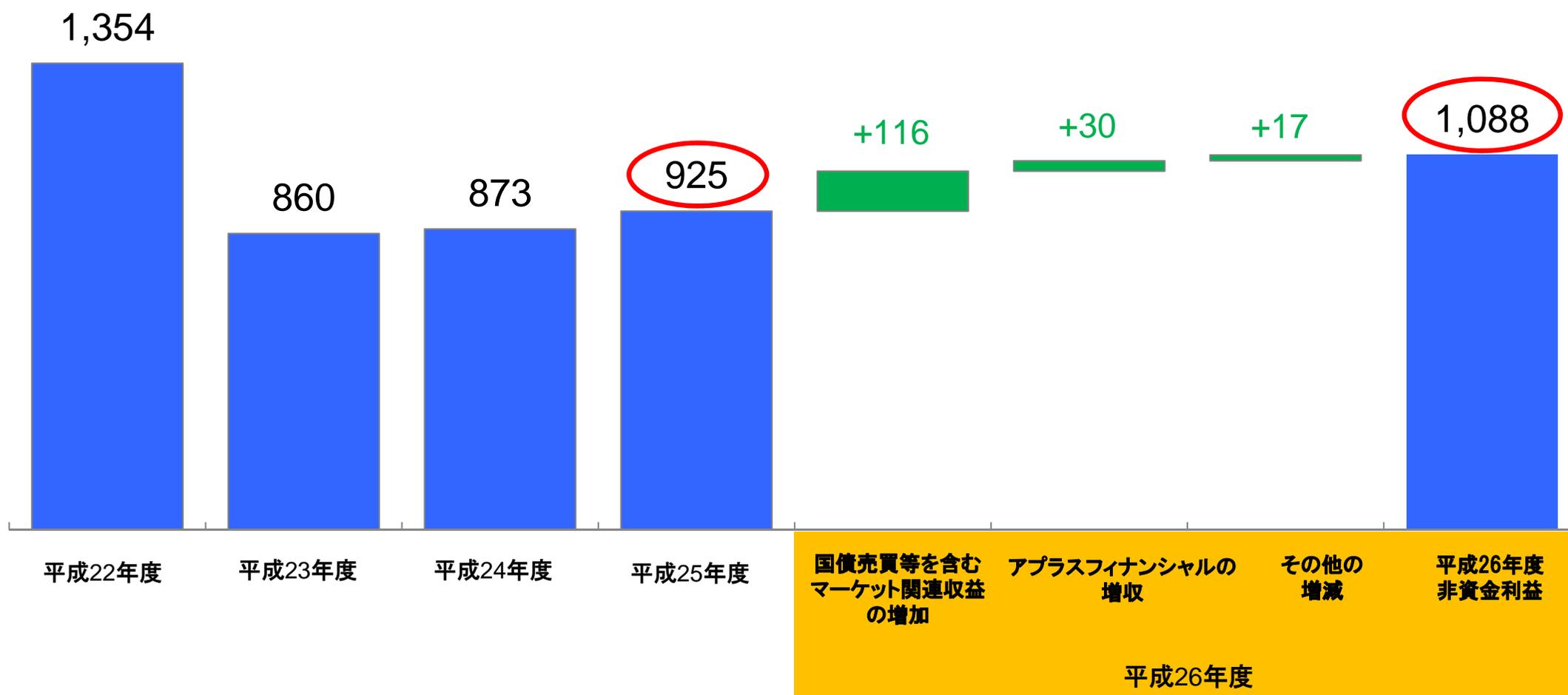
資金利益の推移



平成26年度連結業績：

(単位：億円)

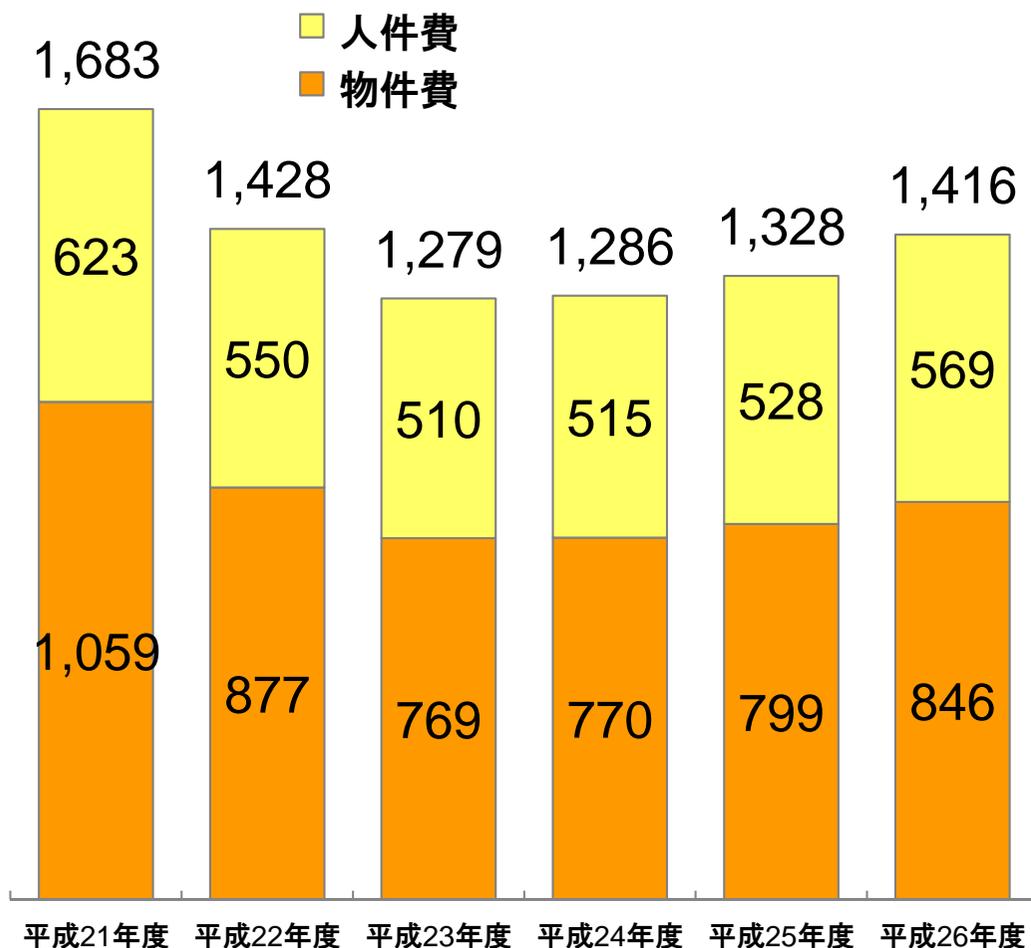
非資金利益の推移



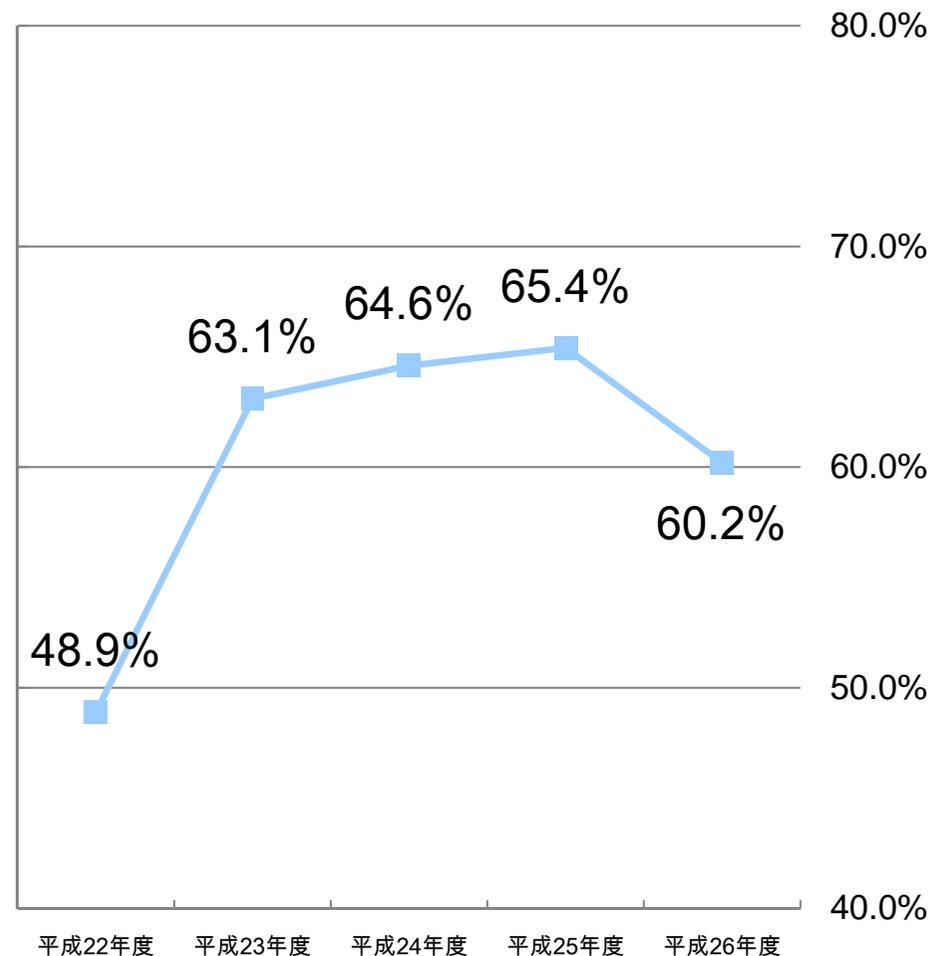
平成26年度連結業績:

(単位:億円、%)

経費



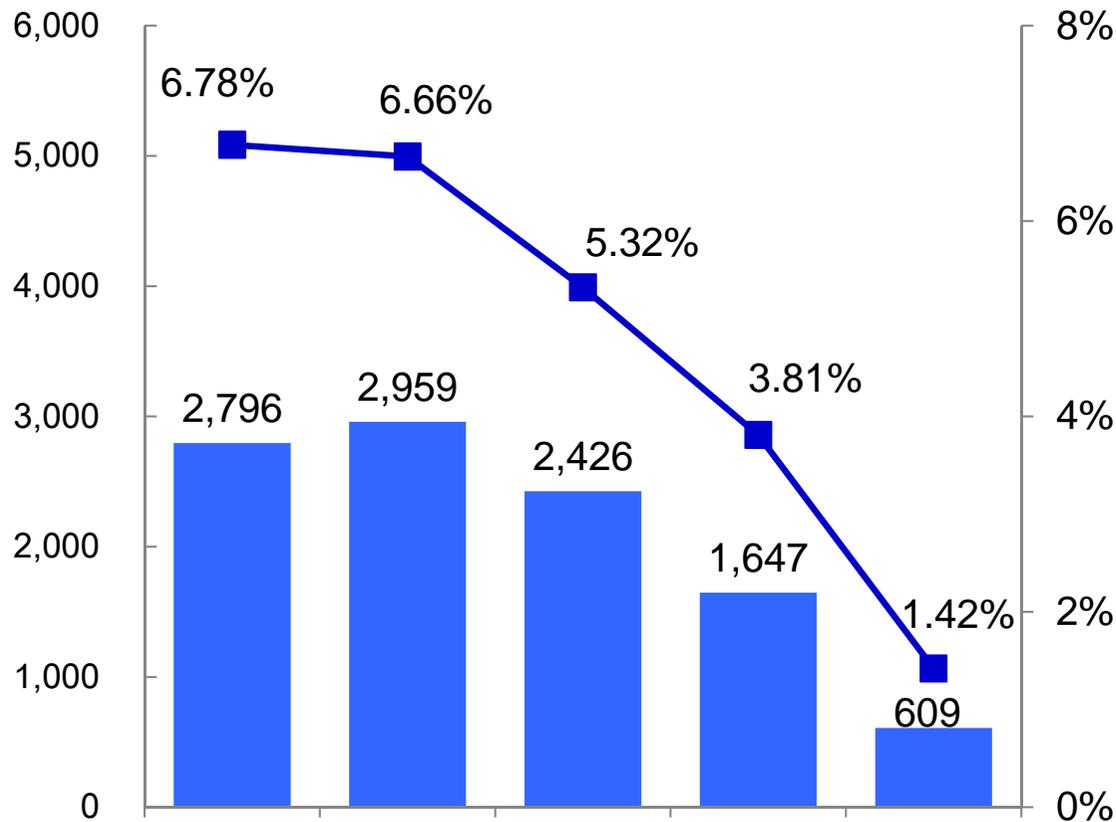
経費率



平成26年度連結業績：

(単位：億円、%)

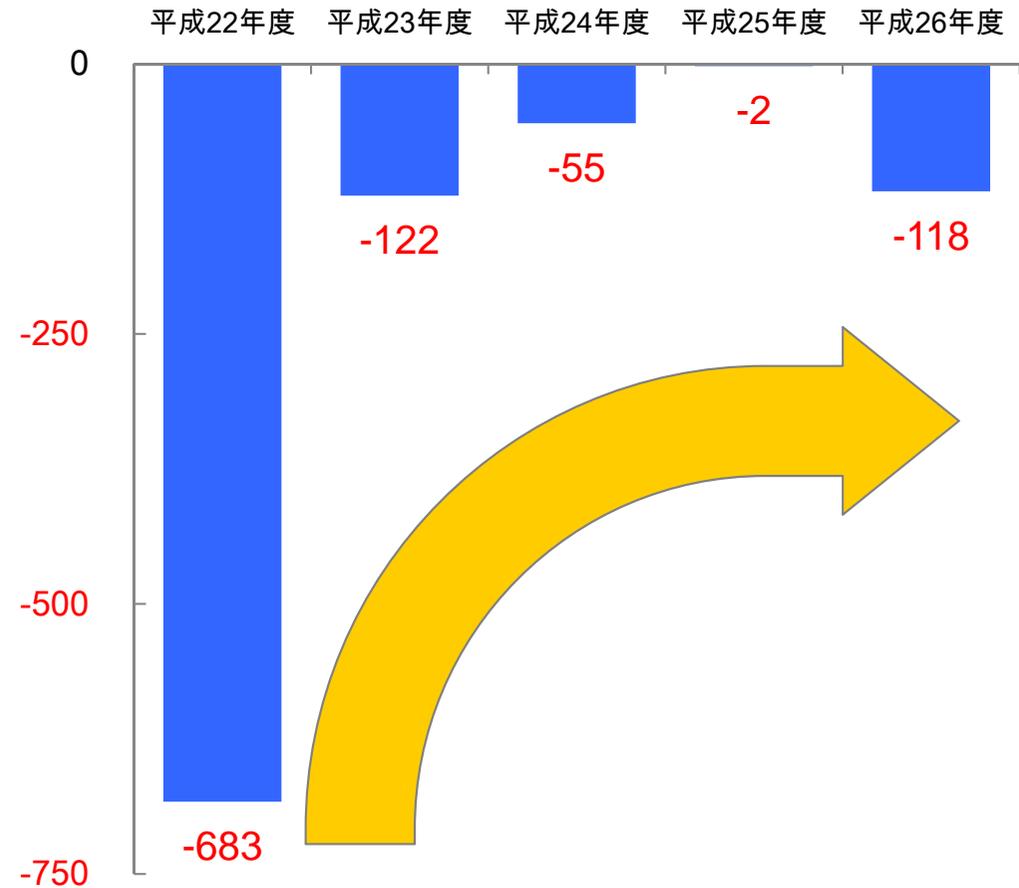
金融再生法に基づく開示不良債権残高 不良債権比率(単体)



平成23年3月 平成24年3月 平成25年3月 平成26年3月 平成27年3月

■ 金融再生法に基づく開示不良債権(左軸) ■ 不良債権比率(右軸)

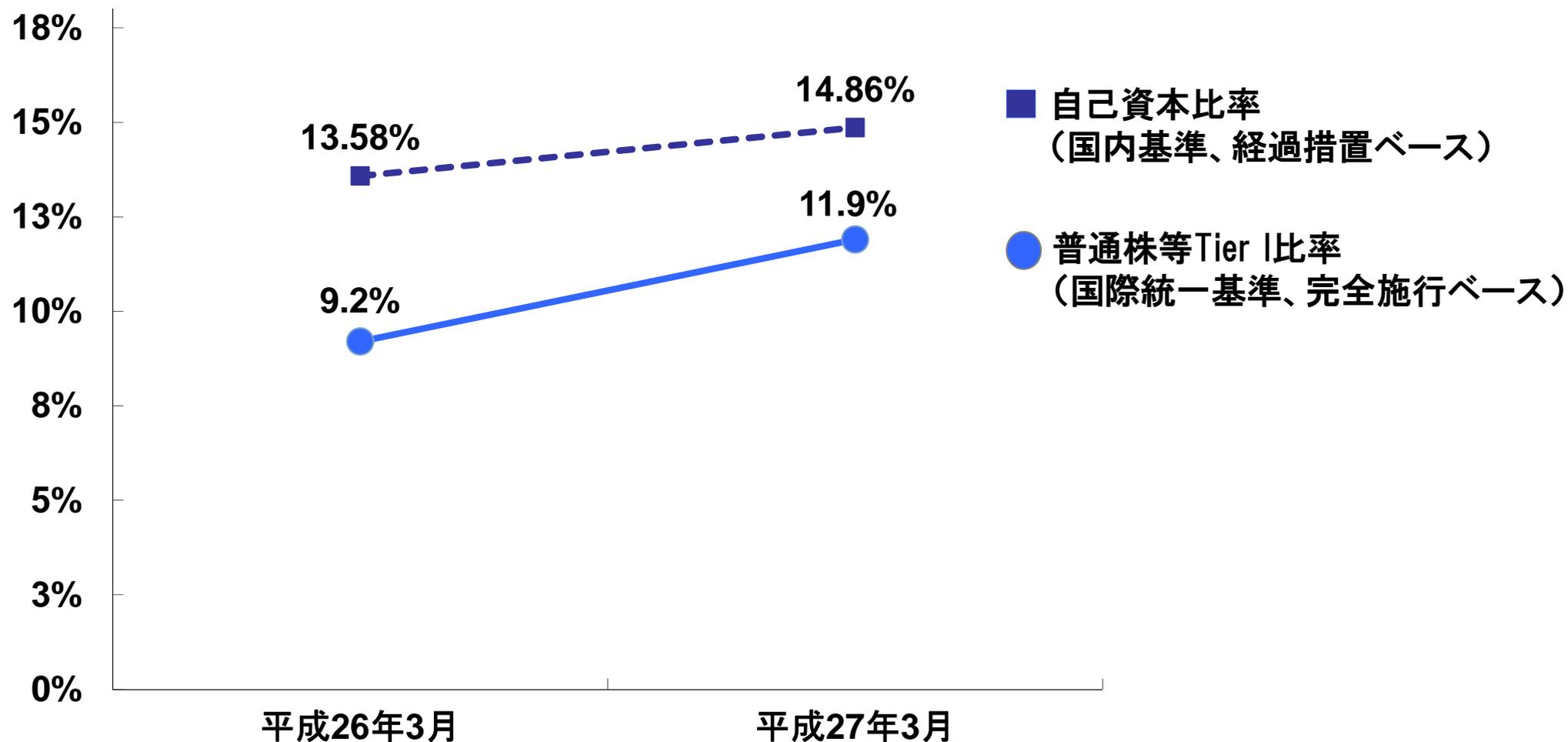
与信関連費用



平成26年度連結業績：

(単位：%)

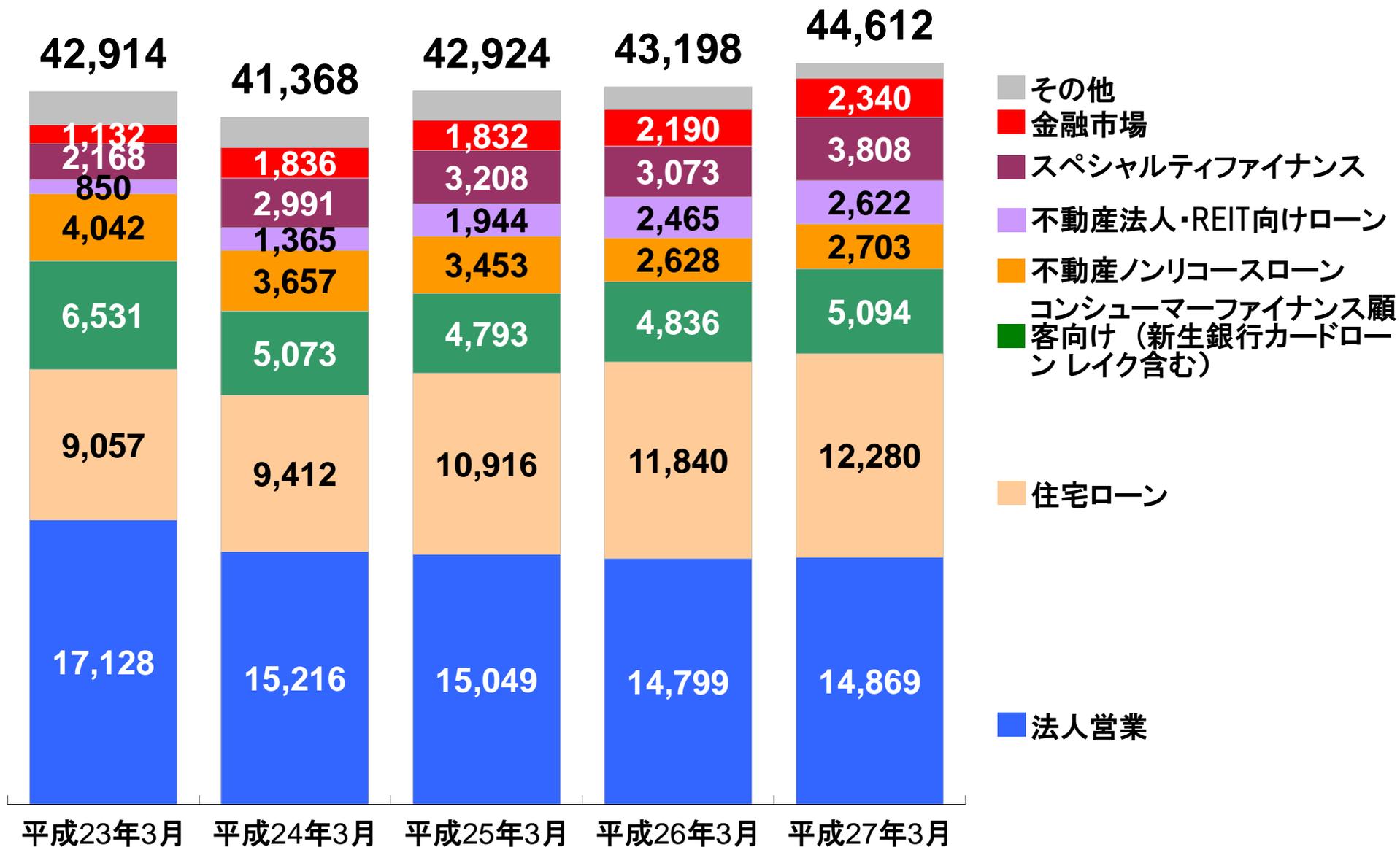
自己資本比率



平成26年度連結業績：

(単位：億円)

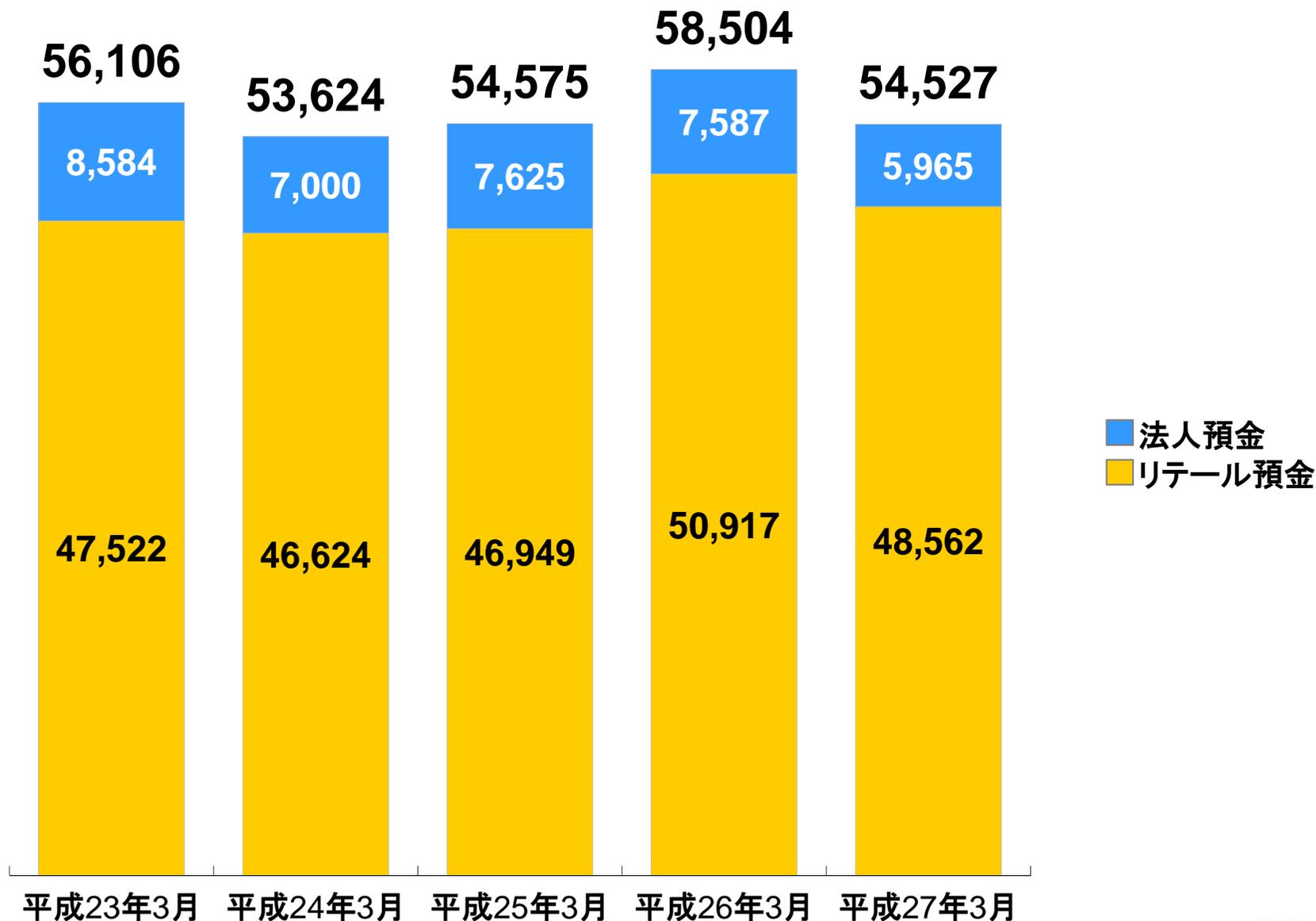
貸出金



平成26年度連結業績：

(単位：億円)

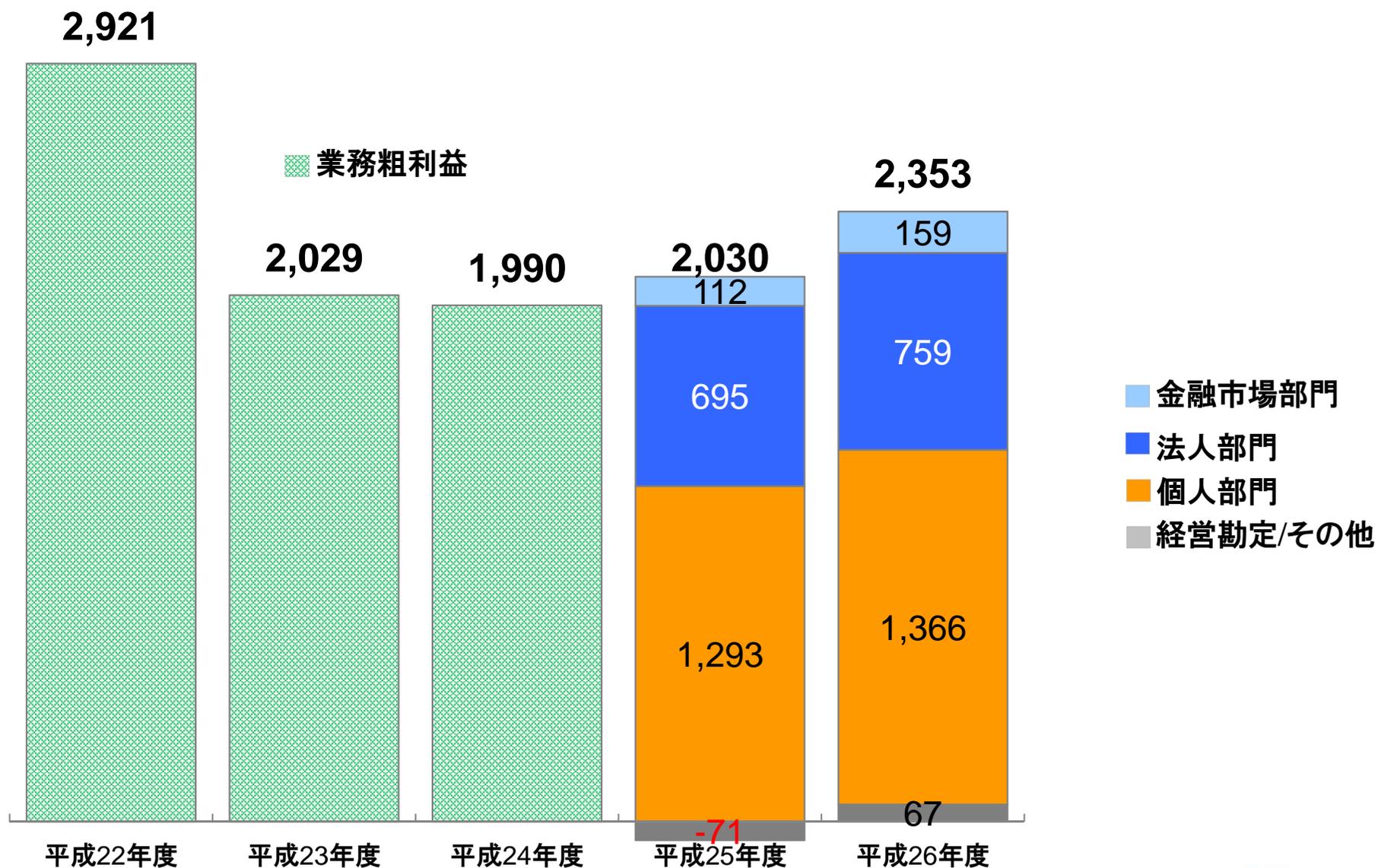
預金



平成26年度連結業績：

(単位：億円)

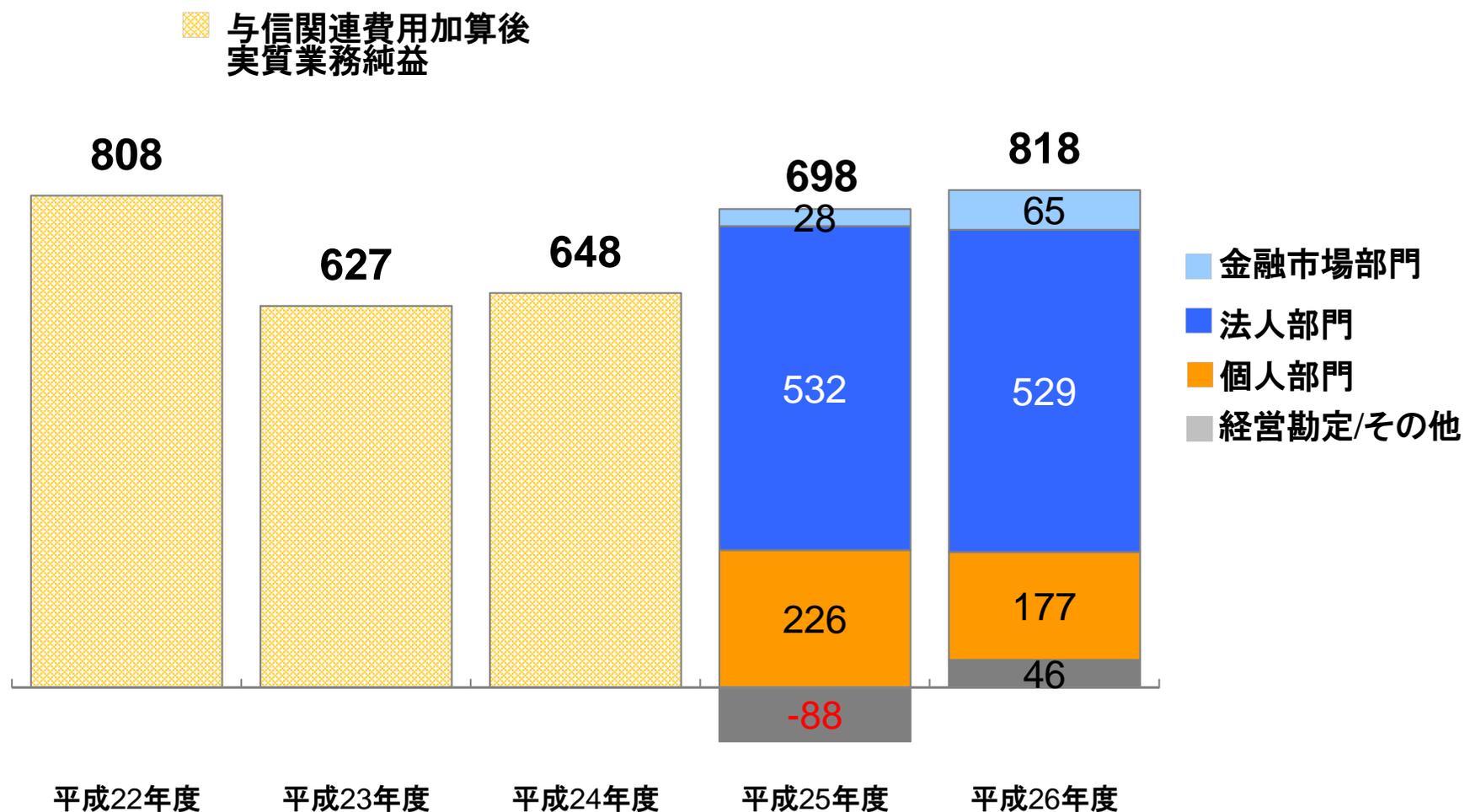
部門別の業務粗利益



平成26年度連結業績：

(単位：億円)

部門別の与信関連費用加算後実質業務純益(セグメント利益)



配当金：

■ 期末配当金

1株につき 1円00銭

平成27年度業績予想：

- 連結当期純利益：700億円
- 単体当期純利益：420億円
- 期末配当：1株につき 1円00銭

